

「1年歴史総合の授業の取り組み」

令和4年度新科目である「歴史総合」の授業では、「近代化」の歴史を勉強するにあたって、「近代化への問い」(問題意識)をもって歴史学習に取り組んでいます。そのためにレポートを作成し、近代以前と近代以後を生徒たち自身が調べて比較し、それをもとに「近代は、人々の生活を良くしたのか」を考察して、各自が「近代化への問い」をたてました。

近代以前

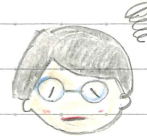
資料の読み取り

近代

- ・各家庭やスゴクで協力しながら作物を育てたりしている。
- ・お人は働いていて田んぼとかで稲などを育てたりしている人もいねば手前の方で働きたいお物をつくっている。
- ・小さい子も人も思っていたよりが居るので賑やか。

- ・座っている周りの背景からみて経済力がありそう。←着ている物も豪華
- ・子供も4人くらいいる。
- ・家族構成が夫・妻・子。
- ・生活に困ってなさそう (裕福)

何が異なる!



- 近代以前の国民は皆、農業をやって家族や周囲の人と協力しながら働いている。
- 近代では以前に比べると子供も多く家族構成がはきりしていて経済力がある。

のに対し...

Q 近代は人々の生活を良くしたのだろうか

近代以前について

社会

- ・宗教が支配
- 産業革命は起らない
- ・農業や自営業が中心になっていた。

宗教が支配し、産業革命が起らないので、みんな農業をやっていたり自営業をやっていたりして、自給自足的な共同体で生活していたような社会。

近代以前ではパブリックとプライベートが混在一体になっていた。
例えば隣のおばさんがやってきた

パブリックとプライベートが混在一体

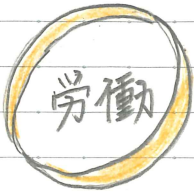
・自給自足的な共同体で生活



ちょっと味噌が足りないから借してほしい

特徴

と簡単に貸したような時代がありました。
それは今の感覚からすると、プライベートがはいと
言えるかもしれません。



近代以前までは農業や自営業が中心ですから、往人である
ところと仕事をするところが同じです。
自営業では給料がありません。近代以前では自分たちで
食べる分を生産し、何か余力が出たらみ人ひで分けるみた
いひことで、給料ひ人て概念はありませんでした。

現在では「働く」という
ものは給料があるけれど昔
は給料という概念はあまり
なかったからね。



それまで実は「家事労働」という概念もありませんでした。
農業や自営業ではやることは全て家内労働、家の中でやる労働でした。
外に働きに行くと賃金を稼ぐ労働が出てくると、賃金が支払われる
仕事は「家事労働」として区別化されるようになります。

近代について

近代社会
・フランス革命
・イギリスで
産業革命

近代社会の始まりの時代に何が起きたかというところ、フ
ランス革命やイギリスで産業革命が起これ、そういった現代
に連なる新しい営みが起これた。
また近代になってくると近代以前とは違い現代に繋がる
ような社会の仕組みになってきます。

愛し合っている夫婦がいて、子供がいて、それが
「家族」とみひせ人は思うかもしれません。
けれど、これは近代になってからできた
家族の新しい姿です。



「近代家族論」というヨーロッパの研究は人だけで
その中で近代の家族はどのような家族なのかを
明らかにする研究成果がある人だっ //

近代家族の姿

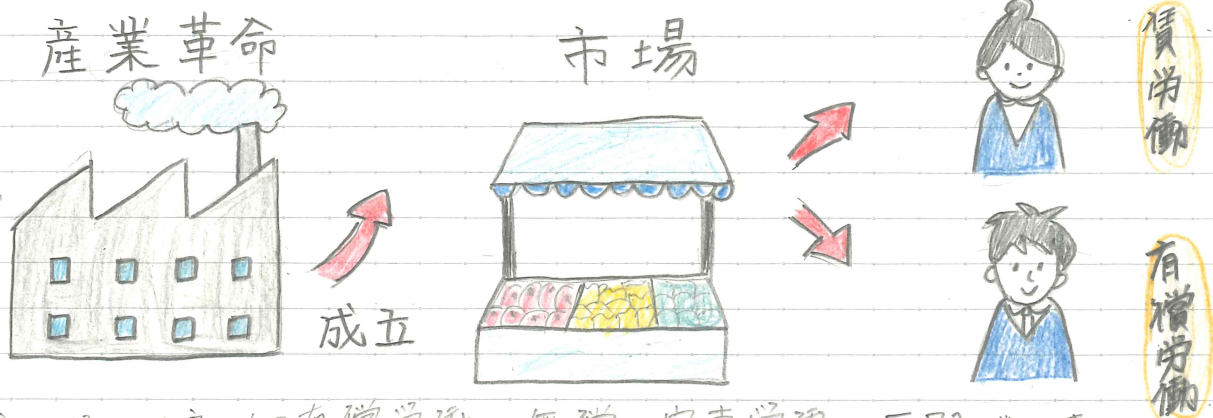
18世紀後半のフランス革命や18世紀後半から19世紀前半にかけてイギリスで誕生した産業革命のような革命によって成立した近代社会の構造と、その時代の労働形態に適合的は家族の一歴史的な形態です。そしてこの家族形態は農業や自営業には適さない。特徴としては、夫は外で働き、妻は家事と育児に専念する。暗黙のうちに、性別役割分業が内包されている人であるけれども、近代以前には性別役割分業は人てありませんでした。ですから、これは近代社会によって成立した家族のタイプだということである。

近代では産業、企業、工場、労働や市民社会がパブリックの代表で、プライベートの代表が家族ということになりつつある。しかし近代以前の時代はそういうことがなかった。

労働

近代以前までは農業や自営業が中心でしたが近代になると自宅は自宅、仕事場は仕事場で別々になってきています。つまり職住が一致していたものが、近代以降になると職住が分離することになります。

産業革命によって大規模な市場が成立することで、賃労働、有償労働が発生します。



近代になって初めて有償労働と無償の家事労働の区別ができ、その有償の市場労働を男性がもっぱらやるという風になっていってしまう。



私は近代と比べると労働(働き方)は以前の方が食べる分だけを自分達でつくったりしていたので楽なのかなと思います。この場合だと社会は発展しにくいと思うが、余裕がある気がした。家族は近代社会になるとパブリック(公)とプライベート(私)が分離するので近代以前に比べると「家族」という存在が

より大切に大事にされてきたのではなにかと思った。
 なので、その面では近代は入りの生活を活気よくしたのでは。



もっと知りたい!?

- ・今回調べて、近代以前と近代を分けるものは市民革命や産業革命だけでなく、それによって起きた公私の分離なのではなにか。
- ・近代以前から近代にかけ家族や労働の様々なものが移り変わってきたが近代から現代は、そこで変わっていき近代の延長線なのではなにか。また最近ではAIなどの技術が発達してきているので、その影響を受け、労働や家族の在り方も変わるのでなにか。

考察・感想

- ・近代と近代以前では労働のやり方や考え方が違っていたので家族の在り方も変わってきたのかなと思う。
- ・資料からは読み取れなかった背景や生活を知ることができて、新しい考え方がまた1つ増えた。
- ・私達とはリミエリは家族について多様な定義をもっているが昔から「家族」というものはあったんだなと思うと感動した。
- ・労働も近代以前から移り変わってきてるが、現代もコロナ週でリモートやZoomなどが来て、それに変わってきている所も多から。時代はいつ、どんな風になら変わるのかなと不思議に思った。

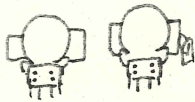
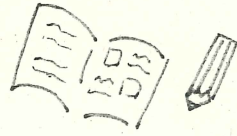
参考文献

私たちの歴史総合 / nihonsi-jiten.com. / globis.jp / nextwisdom.org /
 historivia.com.

そのほかの生徒たちのレポート

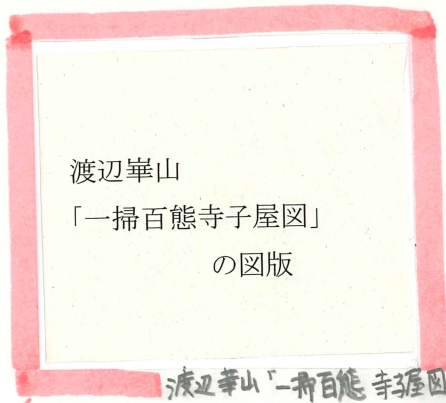
テーマ

学校教育



① 近代以前と近代では何が異なるか。

A

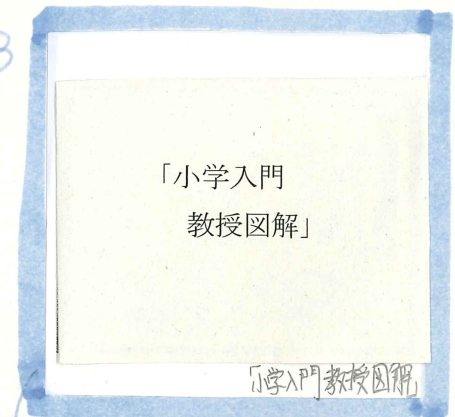


渡辺崋山
「一掃百態寺子屋図」
の図版

渡辺崋山「一掃百態寺子屋図」

- 先生のような人物1人に子供が複数いる。
- 壁などが描かれておらず、屋外で勉強しているように見える。
- 1人1人に机と本があり、1人で勉強している (自習室のような)

B



「小学入門
教授図解」

「小学入門教授図解」

- 先生のような人物1人に子供が複数いる。
- 日本語(カタカナ)や草花について教えている?
- 今と同じように、先生が話しているのを聞いて学んでいる。
- 屋内で授業を行っている。
- お金持ちだけが授業を受けている?

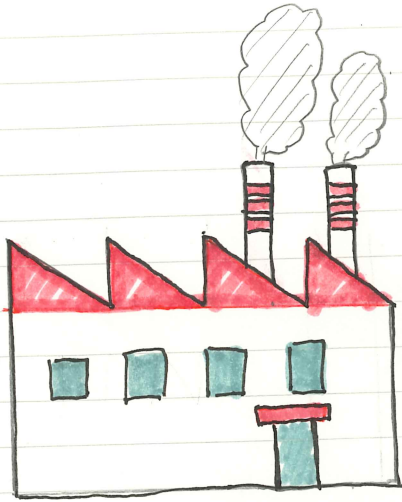
比べて見よう!💡

○ 同じところ

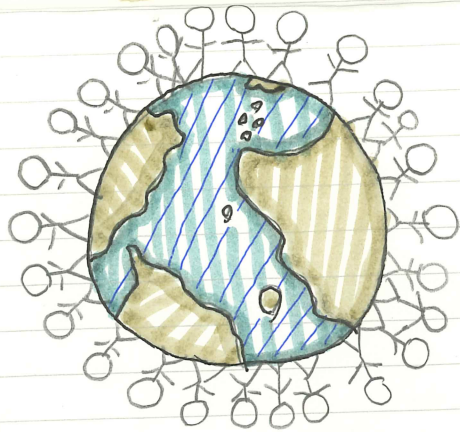
○ 違うところ



3. 人口と産業



(工業)



(人口)

② 近代以前と近代の違いから

「近代」は人々の生活を
良くしたのか。

・近代以前より近代の方が人口が増加したし、
産業が発達し、国が栄えて、少しは住みよい
暮らしになったと思う。

・でも、工業での大量生産などが可能になったこと
よって、人手が必要になるだろうから、
劣悪な環境での労働、資本家と労働者の対立
などの社会問題などもあると思う。

・また、資本主義社会になったこと
よって、かせげない人とかせげる人
で差がひろがるっていったのでは？

↓ (労働者)

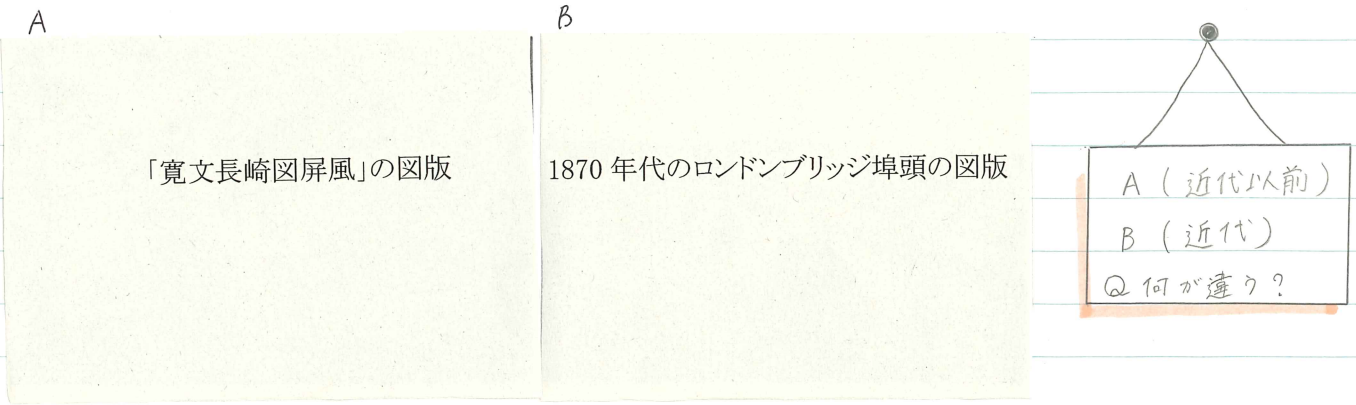


・機械で製品するようになった大きな理由

→ **ワット** という人が蒸気機関の改良に成功し、
一度に大量の製品を 手間かけず 生産できるよう
になったから！

1. 交通と貿易

#1 近代以前・近代では何が異なるか？ ...



← 「寛文長崎図屏風」

← ロンドンブリッジ埠頭 1870年代



私が資料を見て思ったこと...

- Aは建物がBよりも低い?! • A...海に囲まれていて"島"という感じが強い
- A...色んな人が赤いている ↳ 周りには船がある。(Bにはない?)
- ↳ ④??日本人だけ? • 船に国旗がついてる!!
- Bには高くて大きな橋がかかっている(今の日本でも見られる) • Bの方が高級感。
- AよりBの方が高い建物がたくさん建っていて、洋風。Aは和風。
- Bの橋の上で何かを運んでいるように見える。Aは島の中では人が歩いているだけで船で何かを運んでいる?! • B-貿易?

A (近代以前) 寛文長崎図屏風

AとBの交通・貿易について

B (近代) ロンドンブリッジ埠頭

Q どうして出島は造られた?

A. キリスト教の布教を禁止し、**貿易を監視**するため!!

鎖国

↑ 次のページ!!

~ 貿易までのきかけ ~

イギリスは、世界への貿易が盛んであった。

→ 限定された貿易?

→ ほんの出島に日本人は入れなかった?

国民のどんな時に使った?

ロビン橋 Q 何がロンドン橋とは??

ロンドン橋 /

- London Bridge (ロンドンブリッジ)
- ロンドンを流れるテムズ川にかかる橋
- 「ロンドン橋港ちた」という童話によって世界に知られている橋である。
- 2000年近い歴史があり、1750年に、ウェストミンスター・ブリッジが架けられるまでロンドン市内でテムズ川に架かる唯一の橋であった。

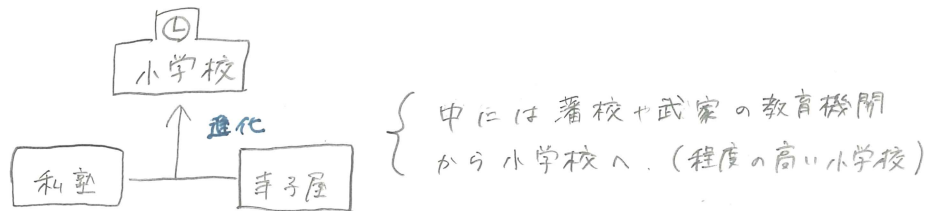
① 近代と近代以前では何が違う？

1872年

1872年、「学制」の発布から。

1875年には2万4303校が開設され、192万8152人の生徒が入学していた。

寺子屋 → 小学校 と なっ た。



1886年

「小学校令」では小学校を尋常、高等の2段階に分けて各4年制に。

また、尋常小学校の4年間は保護者に子どもを就学させる義務があると規定。

→これが「義務教育」の始まり。

この頃から授業料無償、6年制になり、現代に近づいていく。

1947年

「教育基本法」、「学校教育法」が制定された。

これによって国民学校初等部は「小学校」に。小学校6年、中学校3年が義務教育に。

まとめ

昔、小学校は寺子屋だった。寺子屋や私塾は小学校へと進化をした。

義務教育ではなかったので、知識にばらつきがあったと思った。

はじめは「読み方」、「書き方」、「算術」、「V.D.P.」、「歌」だった。

制服などはなく、着物を着ていた。

学校給食は水（みず）、しゃげなどだった。昭和22年からはミルクが出されるようになった。

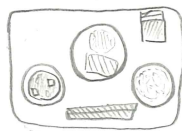
戦争中は「国民学校」という名前だった。防空演習をしたり、団体訓練をした。

戦争に役立ったための勉強しかしなかった。

給食



<明治>



<現代>

②「近代は人々の生活を良くしたのか」

*私は、近代は人々の生活を良くしたと思います。

もしも

義務教育がなかったら？

↓
日本では、貧しさから学校に行かせない家庭が増えて、基礎学力・教養の平均値が低下し、貧富の差が広がってしまい治安も低下する。
結果、格差社会になってしまう。

教育を受けないまま大人になってしまうと、読み書きもできず"安定した仕事"につくことができない。
よって、知識や情報不足で社会から取り残されてしまう。

教育面だけでなく、文明開化により、洋服、くつ、洋食、鉄道などの今では生活に必要な物を西洋から取り入れた。

文明開化

当時の日本は肉を食べる文化がなかった。

(獣の肉を食べると体が汚れるという仏教思想があった)

ステーキ、パン、カレーライスなどもこの時期に誕生した。

また、おしんまげを縮はなくなった。

街並みもテーブルや椅子なども庶民の間で使われるようになり、レニが"使われた"西洋風の建物が並び、鉄道もひかれるようになった。

まとめ

これらのことにより、私は近代の生活を良くしたと思います。

文明開化がなかったら、今私はお肉を食べれていないし、男子もちゃんまげ"をしなくて済みます。テーブルや鉄道も今ではとても便利で、誰しも使ったことのあるものとなりました。

近代のおかげで今の便利な生活があると思います。

教育でも、義務教育があって今の社会が成り立っています。